

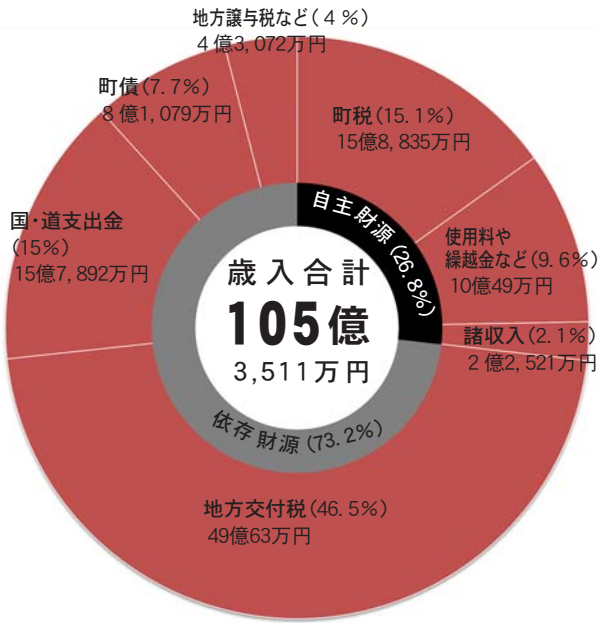
# 決算報告

11月11日～16日に開催された町議会において、令和元年度の決算が認定されました。日本経済は緩やかな景気回復が続いており、企業収益が高水準を保つ中で、雇用・所得環境が改善し、個人消費や設備投資が増加傾向で推移している状況です。当町の財政運営としては、財政の健全化の確保に留意し、国・道の補助金などを有効活用した予算の執行に努めました。

※端数処理・計算を万単位で行っているため、決算説明書と一致しない場合があります。

## 一般会計歳入

一般会計105億3,511万円(前年比15億4,882万円減)  
 自主財源比率26.8%(前年比1.6ポイント減)



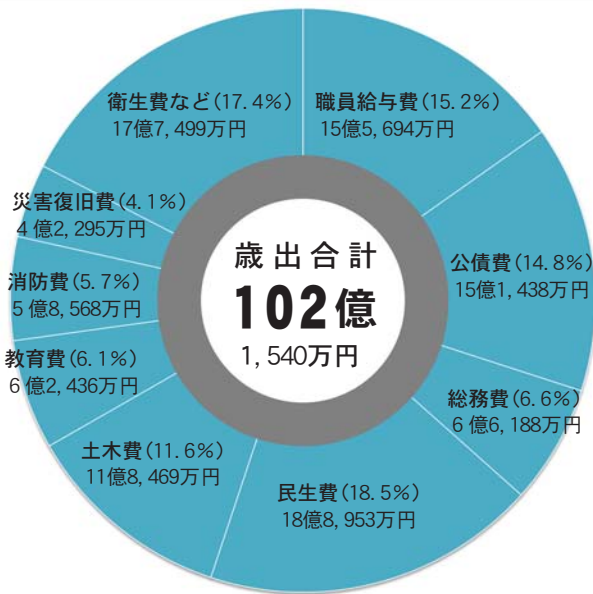
町の一般会計の歳入は105億3,511万円です。町税や寄附金、諸収入の減及び大型事業の終了に伴う町債の減により、前年比15億4,882万円の減となりました。

また、町税などの自主財源比率は、26.8%で前年の28.4%から1.6ポイント減少し、町税や使用料、手数料等による実際の収入額は、22億732万円です。前年から1億6,667万円減少しています。

依存財源の中で最も多い割合を占めているのが地方交付税(49億63万円)で、歳入額の46.5%を占めています。

## 一般会計歳出

一般会計102億1,540万円(前年比17億601万円減)  
 民生費が18億8,953万円と歳出の18.5%を占める



一般会計の歳出総額は102億1,540万円でした。

目的別に見ると、民生費が18億8,953万円(18.5%)で最も多く、続いて職員給与費が15億5,694万円(15.2%)、借入金返済のための公債費が15億1,438万円(14.8%)、土木費が11億8,469万円(11.6%)で、この4項目で歳出額の60.1%を占めています。

令和元年度の主な事業は、町営住宅北通団地整備事業で2億7,151万円、静内対空射撃場周辺漁業用施設(水産物加工施設)設置助成事業で2億3,932万円となっています。

区 分	令和元年度決算額	平成30年度決算額	前年比
職員給与費	15億5,694万円	15億8,207万円	▲1.6%
公債費	15億1,438万円	14億4,429万円	▲4.9%
総務費	6億6,188万円	9億8,339万円	▲32.7%
民生費	18億8,953万円	23億6,889万円	▲20.2%
土木費	11億8,469万円	13億8,662万円	▲14.6%
教育費	6億2,436万円	8億9,204万円	▲30.0%
消防費	5億8,568万円	6億4,211万円	▲8.8%
災害復旧費	4億2,295万円	10億2,344万円	▲58.7%
衛生費など	17億7,499万円	15億9,856万円	▲11.0%
合 計	102億1,540万円	119億2,141万円	▲14.3%

## 特別会計

特別会計の総支出は32億5,845万円  
前年比13億4,410万円(29.2%)の減(令和元年度より簡易水道会計及び下水道会計は企業会計となりました。)

特定の事業を行うために一般会計と区分して設置されているすべての特別会計では黒字となりました。

会計名	歳入	歳出	差引残額	前年比
国民健康保険	14億7,817万円	14億4,337万円	3,480万円	▲9.5%
後期高齢者医療	1億8,108万円	1億8,009万円	99万円	0.8%
日高国民健康保険診療所	2億112万円	1億9,838万円	274万円	▲36.1%
富川国民健康保険診療所	1億4,270万円	1億4,043万円	227万円	▲34.9%
介護保険	13億1,000万円	12億9,618万円	1,382万円	5.5%
合計	33億1,307万円	32億5,845万円	5,462万円	▲29.2%

## 企業会計

収益的収支において、簡易水道事業83万円、下水道事業1,023万円、国民健康保険病院事業1億6,098万円の赤字、水道事業654万円の黒字決算

会計名	損益勘定			未処分利益剰余金 (繰越欠損金)	利益剰余金 (未処理欠損金)
	収入	支出	差引		
簡易水道会計	6,208万円	6,291万円	▲83万円	▲83万円	▲83万円
下水道会計	5億1,953万円	5億2,976万円	▲1,023万円	▲1,023万円	▲1,023万円
水道事業会計	3億4,525万円	3億3,871万円	654万円	654万円	2億4,635万円
国民健康保険病院事業会計	13億4,595万円	15億693万円	▲1億6,098万円	▲1億6,098万円	▲2億3,026万円

## 地方債

借金残高は200億5,687万円(前年比9億4,895万円減)  
町民一人あたりの借金残高は176万円(前年比4万円減)

令和元年度末の一般会計の地方債残高は、前年比6億3,108万円減の143億5,432万円となりました。地方債返済額(一時借入利子を除く)は前年比7,080万円増の15億1,425万円となり、決算額の14.8%を占めています。

会計区分	地方債残高
一 般	143億5,432万円
簡易水道	3億2,126万円
下水道	22億4,057万円
水道事業	9億9,411万円
国民健康保険病院事業	15億3,932万円
富川国民健康保険診療所	4,300万円
日高国民健康保険診療所	5億6,429万円
合計	200億5,687万円

